【1】年【　理科　】科　　年間指導・評価計画

教科担当【　相澤 春花　】　　総授業観察時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	**単元１　生物の世界** **１章身近な生物の観察** ・校庭や学校周辺の生物 [◆2分野(1)ア（ア）㋐、イ] ・生物の分類 [◆2分野(1)ア（ア）㋑、イ] **２章植物の仲間** ・種子を作る植物 [◆2分野(1)ア（イ）㋐、イ] ・種子を作らない植物 [◆2分野(1)ア（イ）㋐、イ] ・植物の分類 [◆2分野(1)ア（イ）㋐、イ]	21	観察に関する基本的な技能が身に付いている。（定期考査・小テスト・授業観察）	自ら考え、生物を分類したり、観察結果をまとめることができる。（定期考査・ワークシート・授業観察・小テスト）	生物の観察に前向きに取り組み、様々な角度から考えられている。（ワークシート・ワーク・授業観察）	3
			植物の部位に関する名称や、様々な植物の持つ相違点・共通点に関しての基本的な知識を身に付けている。（定期考査・小テスト・授業観察・ワーク）	植物の特徴について自ら考え、分類に関してまとめたり自らの考えを表現している。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	植物の相違点や共通点に関して科学的に探究しようとしている。（ノート・ワークシート）	8
5	**３章　動物の世界** ・動物の体のつくり [◆2分野(1)ア（イ）㋑、イ] ・脊椎動物 [◆2分野(1)ア（イ）㋑、イ] ・無脊椎動物 [◆2分野(1)ア（イ）㋑、イ] ・動物の分類 [◆2分野(1)ア（イ）㋑、イ]		無脊椎動物の特徴や、脊椎動物の特徴と５つのグループ分けについて理解し、動物を分類するための知識を身に着けている。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	無脊椎動物と脊椎動物の共通点と相違点について理解して表や図にまとめている。 脊椎動物の５つのグループに関して体や住んでいる特徴など様々な点に着目してまとめている。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	脊椎動物の５つのグループが持つ特徴から脊椎動物を分類したり、無脊椎動物のもつ特徴についてまとめるなど、科学的に探求しようとしている。（ワークシート・ノート・ワーク・授業観察）	9
6	**単元２　物質の姿** **１章いろいろな物質** ・身の回りの物質 [◆1分野(2)ア（ア）㋐、イ] ・金属の性質 ◆1分野(2)ア（ア）㋐、イ] ・密度 [◆1分野(2)ア（ア）㋐、イ] **２章気体の発生と性質** ・身の回りの気体 [◆1分野(2)ア（ア）㋑、イ] ・色々な気体の性質 [◆1分野(2)ア（ア）㋑、イ]	30	実験結果から物質が何であるか理解している。 密度の公式を理解している。 ガスバーナーやメスシリンダーなどの実験器具を正しく扱うことができる。（定期考査・実験・小テスト・ワークシート・授業観察）	見た目が似ている物質について、どのように区別すればよいか観察や実験の手法を考え計画を立て、結果について予想や考察をすることができる。 金属の性質や密度について理解し種類を区別することができる。（定期考査・実験・小テスト・ワークシート・授業観察）	物体の性質や体積と質量の関係について自ら考えたり、調べようとしている。 （ノート・授業観察）	8
			酸素や水素、二酸化炭素、アンモニアなどの気体の性質について理解し、発生方法や捕集方法を理解している。（定期考査・実験・小テスト・授業観察）	それぞれの気体に性質があることに気が付き、表現している。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	様々な気体について主体的に調べようとしている。（ワーク・授業観察）	6
7	**３章物質の状態変化** ・状態変化と質量・体積 [◆1分野(2)ア（ウ）㋐、イ] ・状態変化と粒子の運動 [◆1分野(2)ア（ウ）㋐、イ] ・状態変化と温度 [◆1分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・蒸留 [◆1分野(2)ア（ウ）㋑、イ] **４章水溶液** ・物質の溶解と粒子 [◆1分野(2)ア（イ）㋐、イ] ・溶解度と再結晶 [◆1分野(2)ア（イ）㋐、イ] ・水溶液の濃度 [◆1分野(2)ア（イ）㋐、イ]		物質の状態変化の際の体積や質量について特徴を理解している。 物質によって状態変化の温度が異なることを理解し、蒸留の仕組みを理解している。（定期考査・実験・小テスト・授業観察）	物質の温度変化についてグラフを読み取り、ある温度から加熱しても温度が変化しないことを見出している。（定期考査・実験・小テスト・授業観察）	物質の沸点や融点について、身の回りの物質や現象を振り返り、状態変化と温度変化の関係について考え探究しようとしている。（ノート・ワーク・授業観察）	8
			溶質から溶質を取り出す方法について、溶解度と関連付けて理解している。 質量パーセント濃度の定義と求め方について理解している。（定期考査・実験・小テスト・ワークシート・ワーク）	溶液から溶質を取り出す方法について考え、実験を行い、実験結果から溶解度についてグラフなどを用いて表現している（定期考査・実験・ワークシート・授業観察）	物質の溶解や溶解度について興味をもち、溶液から物質を取り出す方法について試行錯誤しようとしている。（ワークシート・ワーク・授業観察）	9
9 10	**単元３身近な物理現象** **１章光の性質** ・光の進み方とものの見え方 [◆1分野(1)ア（ア）㋐、イ] ・光の反射 [◆1分野(1)ア（ア）㋐、イ] ・光の屈折 [◆1分野(1)ア（ア）㋐、イ] ・凸レンズのはたらき [◆1分野(1)ア（ア）㋑、イ] ・光と色 [◆1分野(1)ア（ア）㋐、イ] **２章音の性質** ・音の発生と伝わり方 [◆1分野(1)ア（イ）㋒、イ] ・音の大きさや高さ [◆1分野(1)ア（ア）㋒、イ] **３章力のはたらき**	25	光の進み方や反射の規則性について理解し、作図などを用いて説明ができる。 凸レンズの性質と、凸レンズによってできる像の関係について説明できる。 凸レンズによってできる像の作図ができる。（定期考査・実験・小テスト・ワークシート・授業観察）	光の反射について実験を行い、実験結果から入射角と反射角が等しいことを見出している。 光の屈折について実験を行い、入射角と屈折角の関係について見出している。 凸レンズの像に関する実験を行い、実験結果から凸レンズから像までの距離や大きさについての規則性を見出している。（定期考査・実験・小テスト・ワークシート）	・光が直進することやものの見え方について説明しようとしている。 光の反射や屈折に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 凸レンズによる像のでき方について、見通しをもって進んで実験を行い、像のでき方を主体的に調べようとしている。（実験・ワークシート・ノート）	11
			実験を通して音が伝わる様子を調べ、音が物体や空気中を伝わることを理解している。音の大きさや高さを調べ、音の大きさと振幅、音の高さと振動数の関係を理解している。（定期考査・実験・小テスト・授業観察）	実験を行い，音は振動によって生じ空気中などを伝わることを見いだして表現している。 実験結果から音の大きさや高さを決める条件を見いだして表現している。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	音の発生と伝わり方や、音の大きさや高さについて考察し、課題を解決しようとしている。（ワークシート・授業観察・ワーク・ノート）	6
			力には種類があることと、力は矢印で表せること	力の働きを分類する活動を行い、力が働いている	教科書にある例から力の働きと種類について、説	8

11	・力のはたらきと種類 [◆1分野(1)ア（イ）㋐、イ] ・力の表し方 [◆1分野(1)ア（イ）㋐、イ] ・力の大きさとばねの伸び [◆1分野(1)ア（イ）㋐、イ] ・力のつり合い [◆1分野(1)ア（イ）㋐、イ]		を理解し、説明し力を作図している。 ばねの伸びは加えた力に比例することを理解し、ばねに加わる力とばねの伸びの関係を調べ、実験結果を直線のグラフで表している。 2力のつり合いの条件を理解し、つり合っている2力について説明している。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	例を見いだして表現している。 教科書の例から、力には作用点や大きさ、向きの３つの要素があることを見いだして表現している。 ばねに加わる力の大きさとばねの伸びの関係を調べる実験から関係を見いだして表現している。 力のつり合いについて関係を見出している。（定期考査・小テスト・ワークシート・ノート）	明しようとしている。 力の表し方について説明しようとしている。 力の大きさとばねの伸びの関係について、実験を行い、課題を解決しようとしている。 ２力のつり合いについて実験を行い、調べようとしている。（ワーク・ワークシート・授業観察）	
12	**<u>単元４大地の変化</u>** **１章火山** ・火山の活動 [◆2分野(2)ア（ウ）㋐、イ] ・マグマが固まった岩石 [◆2分野(2)ア（ウ）㋐、イ] ・火山の災害 [◆2分野(2)ア（エ）㋐、イ]	29	火山噴出物を観察し、記録している。 マグマの性質による溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いを理解している。 火山岩，深成岩の組織の違いとマグマの冷え方との関係について理解している。 自然がもたらす火山災害について理解できている。（定期考査・実験・小テスト）	マグマの粘りけ、溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いをまとめ、表現することができている。 火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方を関連付け、考えをまとめている。 火山災害の特徴を調べてまとめ、表現している。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	火山噴出物・火山の形・噴火活動に関心をもち、マグマと関連付けて考えることができている。 火山岩と深成岩の特徴、火成岩の色の違いに興味をもっている。 噴火警戒レベルやハザードマップなど災害から身を守る仕組みを知ろうとしている。（ノート・ワーク・授業観察）	7
1	**２章地震** ・地震の揺れの大きさ [◆2分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・地面の揺れの伝わり方 [◆2分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・地面の揺れ方の規則性 [◆2分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・地震の災害 [◆2分野(2)ア（エ）㋐、イ]		震度、マグニチュード、地震の発生や震源、震央などの知識を身に付けている。 初期微動，主要動，P波，S波，初期微動継続時間について理解し，知識を身に付けている。 自然がもたらす地震災害について理解できている。（定期考査・小テスト・授業観察）	表から初期微動継続時間と震源までの距離を求めるための式を考えることができる。（定期考査・小テスト・ワークシート・授業観察）	地震が発生したときの揺れの特徴と，生活への影響について、考えることができる。 地震災害と警報などの災害から身を守る仕組を知ろうとしている。（ノート・授業観察）	9
2	**３章地層** ・地層のでき方 [◆2分野(2)ア（イ）㋐、イ] ・地層の観察 [◆2分野(2)ア（ア）㋐、イ] [◆2分野(2)ア（イ）㋐、イ] ・堆積岩と化石 [◆2分野(2)ア（ア）㋐、イ] [◆2分野(2)ア（イ）㋐、イ]		地層がどのようにできるかを理解している。 地層の重なり方や柱状図から地層が広がっていることを理解している。 堆積岩の特徴、示相化石や示準化石について理解し、知識を身に付けている。（定期考査・小テスト・授業観察）	粒の大きさなどから堆積した環境などを考えることができている。 堆積岩、化石の特徴をもとに、地層のできた時代や当時の自然環境について考えることができている。（定期考査・小テスト・授業観察）	地層に関心をもって、地層のつくり，重なり方、広がりについて考えることができている。 堆積岩や化石に興味をもち、考えている。（ノート・授業観察）	6
3	**４章大地の変動** ・火山や地震とプレート [◆2分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・地形の変化とプレートの動き [◆2分野(2)ア（ウ）㋑、イ] ・地震の恵みと災害 [◆2分野(2)ア（エ）㋐、イ]		プレートの動きによっていろいろな地形ができることや、火山や地震が発生することを理解している。 自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害について理解している。（定期考査・小テスト・授業観察）	世界の火山と震央の分布の関係を考えることができている。 プレートの動きによっていろいろな地形ができることを考えている。（定期考査・小テスト・授業観察）	世界の火山と震央の分布について関心をもっている。 自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害を知ろうとしている。（ノート・授業観察）	7